

大会次第予定(令和8年度第79回江戸川総合体育祭春季空手道大会)

令和8年4月19日(日) 江戸川区総合体育館

07:45	会場設営 役員・区連審判員・係員入館	
08:30	招待審判員・選手・保護者入館開始	
08:40	審判会議	
09:00	開会式	
	開会宣言	江空連理事長 大貫 光伸(昌武館)
	主催者挨拶	江空連会長 窪田龍一(区議会議員)
	祝辞	江戸川区スポーツ協会
	優勝旗返還	一友会
	選手宣誓	
	審判長接辞	江空連理事長 大貫光伸(昌武館)
	来場者への注意	江空連最高顧問 竹川達男(聖心館)
09:20	午前の試合開始	
12:00	昼食	
12:30	午後の試合開始	
16:40	閉会式	
	優勝旗(3種目)授与	江空連会長 窪田龍一(区議会議員)
	閉会宣言	江空連事務局長 村山秀樹(一真會)
17:00	会場撤収	

<大会役員>

大会委員長	江空連会長	窪田龍一(区議会議員)
大会副委員長	江空連副会長	岸 義彦(至誠会)
大会実行委員長	江空連副理事長	高柳 修(虎優会)
大会実行副委員長	江空連副理事長	黒須 剛(剛武館)

審判長 江空連理事長 大貫光伸(昌武館)
審判員(敬称略) 順不同

都審部 :

都空連 :

一友会 :

聖心館 :

昌武館 :

和道会 :

空武館 :

進武館 :

至誠会 :

一真會 :

剛心館 :

空優会 :

哲空会 :

虎優会 :

神鹿館 :

剛武館 :

<コート係>

1コート(空武館)、2コート(昌武館)、3コート(至誠会)、4コート(聖心館)

5コート(空優会)

※記録1名、スコア1名、呼び出し兼時計 1 名、選手振り分け係1名 計 4 名

幼児のコートは他に選手お世話係として 2 名 計6名

第 79 回 江戸川区総合体育祭春季空手道大会実施要

日時・会場 令和 8 年 4 月 19 日 (日) 江戸川区総合体育館

参加資格 令和 8 年度江戸川区空手道連盟登録者(区連加盟団体所属選手)

競技種目

形競技

- ① 幼児男女
- ② 小学 1・2 年生男子
- ③ 小学 1・2 年生女子
- ④ 小学 3・4 年生男子
- ⑤ 小学 3・4 年生女子
- ⑥ 小学 5・6 年生男子
- ⑦ 小学 5・6 年生女子
- ⑧ 中学生男子
- ⑨ 中学生女子
- ⑩ 少年・一般有級男子
- ⑪ 少年・一般有級女子
- ⑫ 一般有段男子
- ⑬ 一般有段女子
- ⑭ 一般シニア男女(45 歳以上)

組手競技

- ① 幼児男女
- ② 小学 1 年生男子
- ③ 小学 2 年生男子
- ④ 小学 3 年生男子
- ⑤ 小学 4 年生男子
- ⑥ 小学 5 年生男子
- ⑦ 小学 6 年生男子
- ⑧ 小学 1・2 年生女子
- ⑨ 小学 3・4 年生女子
- ⑩ 小学 5・6 年生女子
- ⑪ 中学 1 年生男子
- ⑫ 中学 2・3 年生男子
- ⑬ 中学生女子
- ⑭ 少年男子
- ⑮ 一般有級男子
- ⑯ 一般有段男子
- ⑰ 一般女子
- ⑱ 男子団体組手

※表彰人数は参加 32 名未満 4 名 32 名以上 8 名を基準とする。

※参加人数が少ない種目では表彰対象が減少する場合があります。

※メダル授与は各コート終了後コートにて行う、メダル授与時は保護者による写真撮影を許可しますのでアリーナ内への入場を可とする。

※賞状は大会終了時に道場責任者に手渡し予定、もし筆耕が間に合わない場合は後日、事務局より道場責任者に届ける事とする。

競技規定

(公財)全日本空手道連盟競技規定に準ずる競技規定及び江戸川区空手道連盟申し合わせ事項により競技を開催する、その他不測の事象に関しては審判長に一任する。

競技方法

【形競技】

○幼児

予選は全空連基本形を2名同時で点数制にて行う。

決勝（ベスト4）も全空連基本形を2名同時で点数制にて行う。

予選形と決勝形は同一形で可とする。

○小学1・2年生女子

7名の為、即決勝。全空連基本形を2名同時で点数制にて行う。

○その他の小学生

予選は全空連基本形をフラッグ制にて行う。

決勝（32名以上ならベスト8、32名未満ならベスト4）は自由形2名同時で点数制にて行う。小学1・2年生のみ同一形で可、他は予選形と決勝形は変える事とする。

○中学生

予選は全空連基本形もしくは全空連第一指定形をフラッグ制にて行う。

決勝（ベスト4）は自由形を1名ずつ点数制にて行う。

予選形と決勝形は変える事とする。

※一般有段男子～シニア男女 共通事項

○一般有段男子

予選は全空連指定形とし1名ずつ点数制にて行う

決勝形は自由形を1名ずつ点数制にて行う、予選で使用した形は不可とする。

○一般女子

6名の為、即決勝。自由形を1名ずつ点数制にて行う。

○有級男女

予選は自由形を1名ずつ点数制にて行う。

決勝は自由形を1名ずつ点数制にて行う。予選で使用した形でも可とする。

○シニア男女(45歳以上)

予選は全空連指定形を1名ずつ点数制にて行う。

決勝は自由形を1名ずつ点数制にて行う。予選で使用した形でも可とする。

【組手競技】

- (1) 原則として第3位決定戦は行わず第3位を2名とする。但し出場数が7名以下の種目では3位決定戦を行い第3位は1名とする。
- (2) 競技時間及び勝敗は下記の通りとする。
 一般有段男子及び組手団体戦 2分 6ポイント差
 上記以外の種目 1分30秒 6ポイント差
- (3) 組手団体戦は2名以上でエントリー可。但し2名の場合前詰めとしチームの初戦であっても勝敗が決した時点で終了とする。

○安全具・服装

(1) 組手競技の安全具

	拳サポーター	メンホー	胴プロ	インステップガード シンガード	ファールカップ
幼児	○ ソフトなタイプのみ	× 不要	× 不要	× 不要	× 不要
小学生	○ リバーシブルも可	○ 必須	○ 必須	△ 任意	○ 小5以上男子
中学生	○ グローブタイプ	○ 必須	○ 必須	△ 任意	○ 男子のみ
少年	○ グローブタイプ	○ 必須	○ 必須	△ 任意	○ 必須
一般女子	○ グローブタイプ	○ 必須	○ 必須	△ 任意	× 不要
一般男子	○ グローブタイプ	○ 必須	△ 任意	△ 任意	○ 必須

○必須 △任意 ×不要

※幼児の拳サポーターはグローブタイプ等ソフトな物のみとする。

※グローブタイプの拳サポーターは原則、赤・青が望ましいが白の使用も可とする。

一部会派の指定である白親指なしグローブタイプも使用可とする。

※インターネット上でヘッドガード・ヘッドギアの名称で安価で販売されている偽メンホーは安全上、使用を不可とする、メンホーは全空連検定品(ミズノ製メンホーV型以上)

(2)服装

- ① 女子は空手衣の下に白無地の T シャツを着用する、男子の T シャツ着用は不可。
- ② 髪を束ねるゴムバンドは目立たない色(黒・こげ茶・紺)で 2 つまでとする。ヘアピンは安全上不可とする。
- ③ 貴金属は勿論のこと、ミサंगा等のカジュアルなアクセサリなどの着用は安全上不可とする。
- ④ 帯に関してはマイ帯、赤・青の使用を推奨します、赤・青帯を持っていない場合は連盟備品の赤・青紐を貸出、使用する。

(3)胸・腕マーク

無地の道場名・会派のみ可とし学校名や都道府県名は白色布で隠すこととする
隠す際は白色布の場合は白色糸で縫い付け、安全ピンは安全上不可とします。
その他、テーピングなどで隠す事も可としますが試合中取れないように注意して下さい

(4)ゼッケンについて

サイズは B5 横形とし空手衣背中に白糸 4 辺縫い付けとします。

① 幼児・小学生

(ア) 学年・氏名は上部に男子黒字、女子は赤字で記入

(イ) 形ゼッケン番号は左側に赤字で記入、組手ゼッケン番号は右側に黒字で記入

(ウ) 形競技・組手競技どちらか片方に出場の場合はゼッケン中央に指定の文字色で記入すること

(エ) 少年以上は概ね同様、但し学年・氏名の記入は不要とする。

ゼッケンの縫い付けは 4 辺全て縫い付けとし、テーピング止めは不可とする。

(オ) 全種目、試合中のマスクの着用は任意とする。

(コロナ感染等の状況によっては変更を検討することもあり得ます)

ゼッケン要領

小 1 江戸川 太郎	小 5 江戸川 花子
7 10	20

プログラム氏名表記について

主にアジア系外国人選手の氏名表記は(漢字変換やコート係員が読めない)等の理由によりカタカナ表記とさせていただきます

表彰対象となった場合はコートスタッフに申し出て『表彰選手氏名表』に正式な漢字を記入すること。

※コートスタッフを出してくださる団体はコートスタッフに周知願います。

大会進行予定表

	1 コート	2 コート	3 コート	4 コート	5 コート

☆は敢闘賞ありベスト 8 まで表彰、★は 3 位(1 名)までの 3 名が表彰

他は上位 4 名(優勝・準優勝・第 3 位 2 名)まで表彰

審判員配置表

1コート					
2コート					
3コート					
4コート					
5コート					

※審判員配置、順不同 当日の出欠状況によっては担当コートの変更もあり得ます。